

様式(細則 5-2)

令和 4 年 2 月 7 日

浜田市議会議長
 笹田 卓 様

議員名 西田 清久

調査研究活動報告書

下記のとおり調査研究のため研修等を行ったので、その結果を報告します。

記

1. 期 間 令和 4 年 1 月 12 日 (水) 14:00 ~ 16:30

2. 研修内容

自治体議会特別セミナー in 浜田
『議員の資質向上と議会運営の基本』“改革の底辺から底辺の改革へ”
・議員の資質向上
・議会運営の基本
・議員力、議会力の強化
・監視機能の強化
・政策提案、政策提言機能の強化
・コロナ禍の議会運営 等

3. 研修先

石央文化ホール 302 会議室

4. 調査経費 7,000 円

(経費内訳 受講料 7,000 円・テキスト代含む)



5. 調査研究活動の概要

- ・議員の資質向上では、議員は政策形成機能にしっかり関心を持ち、予算修正等、議事機関として機能を発揮すること。
- ・議会運営の基本は、「二元代表制」であり、首長の追認機関ではない！

住民の意向に沿っているかしっかり熟議、審議、修正を行うこと。

- ・議員力、議会力の強化では、他の自治体の議会基本条例を参考に議会改革とは何かを意見交換した。
- ・監視機能の強化では、一般質問の反映と充実、委員会審査のポイントについて意見を交わした。
- ・政策提案、政策提言機能の強化については、議員の一般質問から政策提案につながることと通年制議会を導入したことにより議会力がアップしたかについて議論があった。
- ・コロナ禍の議会運営については、オンラインによる委員会の開催やオンラインによる本会議の開催など、条例の一部改正も行いながら実行していくことも必要ではないか。

所感

議会人として基本的なこと、考え方について自治体議会研究所の代表の高沖先生から享受いただいた。改めてこれまでの議会活動を通じての自分自身の考え方を見つめることができ、今後の役に立てることができると思う。

この研修には、広島県三次市議会や益田市議会の議員も参加されており、終了後、浜田市議会に対して通年会期制を取り入れた経緯や手法について質問があった。答えの一つに議会改革特別委員会の先進地視察を実行するにあたって、最終的に執行部の担当課長等も一緒になって視察したことが、結果につながったことも申し上げた。